



## 第30号

2017. 9. 20

### 1. 9月21日は国連世界平和の日です！

北朝鮮の度重なるミサイル発射と核実験による挑発、そして米国をはじめとする国際社会による「制裁」の悪循環がエスカレートする中で迎える「国連世界平和の日」に、私たちは何を呼びかけられているのでしょうか。神の思いに信頼して諦めないこと、祈ること、そのためにも日本の動き、世界の動きを知ること・学ぶこと、理解を深め理解の輪を広げるためにも分かち合い、聴き合うことではないでしょうか。

7月に採択された「核兵器禁止条約」が発効に向けてようやく動き出そうとしている今、北朝鮮の暴挙に反応して、与党自民党のリーダー格の国会議員から「非核三原則の見直しを議論すべきだ」との発言が出ています。すなわち、「核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず」の内、「持ち込ませず」の部分を見直し、日本国内に米軍の核兵器を配備することを検討するべきだということです。1964年に中国が核実験に成功した時、日本の核武装が議論されたこともありますが、紆余曲折を経て、「非核三原則」が国是として定着したのです。唯一の被爆国である日本として、このような世界情勢だからこそ、「非核三原則」が示している「核兵器をなくそう！」という国家としての意志を堅持したいと切に願います。

9月21日を、これまで以上に、世界情勢について学び合う日、世界の平和のために祈る日として行きましょう！共同体やグループでの取り組みなど、分かち合っていただけのことがありましたら、ぜひ10月1日までに、シスタージュディスにご連絡ください。

### 2. 憲法改定の動きが活発化しています！

自民党は9月28日に始まる臨時国会で自民党の改憲案の審議を始める計画をしています。主な内容は戦争放棄と戦力不保持、交戦権を認めないという9条の改定です。これらの条文を削除して国防軍について言及するか、現行の条文はそのまま保持して、自衛隊について明記するかを現在党内で議論していますが、いずれにしても現行憲法の柱の一つである平和主義は骨抜きになります。

こうした中で、突如臨時国会の冒頭に衆議院を解散し10月22日に投票という方向が示されました。憲法改定審議はその後になるわけですが、これは今後の日本の在り方を決める決定的な山場です。

憲法改定について考える参考となる講演会「9条京都のつどい」のチラシ、パンフレット「この国の将来を考えるのは『今』」を配布いたします。ご活用ください。また、近々全国署名の用紙も配布されま

すので、その節はよろしくお願ひいたします。

日本を再び戦争をする国にしないため、共に学び、祈り、行動して行きましょう。

### 3. 水俣条約会議が始まります！

9月24日、スイスのジュネーブで「水銀に関する水俣条約」の第1回締約国会議が始まります。70ヶ国を超える国から閣僚級の代表が参加します。28日の公式プログラム『水俣への思いを捧げる時間』には水俣の胎児性患者である坂本しのぶさん、西田弘志水俣市長、環境省親善大使の高校生たちが参加し、「公害病の原点」とされる水俣病の教訓を世界に訴えることになっています。水俣条約は、水俣病の原因となった水銀の産出、輸出入から廃棄までを包括的に規制する初の国際条約で、2013年に熊本市で行われた会議で採択され、今年8月に発効しました。日本、米国、中国、アフリカ諸国など、75ヶ国・地域が加盟しています。

### 4 お知らせ・ご報告・お願ひ

- シャローム委員会では、毎月「シャローム平和のための祈りのセンター意向」を募集しています。この月に祈りたい意向を、共同祈願の形にまとめてお届けくださるようお願いいたします。多くの皆さまの投稿をお待ちしています。10月分は、10月16日（月）までに本部事務室またはS. ジュディスまでお届けください。
- 福者アントニーナのノベナの冊子をお届けします。9月23日から10月1日の9日間にお使いください。第二次世界大戦末期の暴力と絶望の時代を非暴力で生き抜き、人々に希望を与えたシャロームの保護者、福者アントニーナの取り次ぎによって、今日の世界に非暴力と希望を取り戻す恵みを願ひましょう。
- 「シャローム国際連帯の日の省察」10月は今月末までにお届けします。テーマは「**非暴力と平和**」です。ご活用ください。
- 10月7日（土）午後京都商工会議所で行われる講演会、「9条京都のつどい」のチラシをお届けします。余分がありますので、お知り合い、お友達にもお声掛けをお願いいたします。講師の渡辺治さんは、一橋大学名誉教授で、今日の世界情勢の中で戦争する国へと突き進む日本、そのための改憲についての理解を深めるために助けとなるお話しをしていただければと思います。是非ご参加ください。
- 「キリスト者9条の会・北九州」が作られたパンフレット「この国の将来を考えるのは『今』」をお届けします。日本の過去4年間の軍事化への歩み、日本国憲法と自民党憲法草案の主な点の比較など、わかりやすく簡潔に書かれています。自分自身の勉強のため、勉強会のために大いにご利用ください。余分がありますので、他の方々にも分かち合ってください。これ以上に必要でしたら、S. ジュディスまでお声掛けください。

### 5. 「シャローム平和のための祈りのセンター、9月の意向」を共に祈りましょう

今月は以下の祈りの意向が寄せられました。恵みの家が世界のSSNDを代表して世界の平和を祈る23日に、コミュニティーで、または個人でも、心を合わせてお祈りください。

- ① 主よ、北朝鮮の核問題が核戦争に突入する結果になりませんように、北朝鮮、米国をはじめとする各国のリーダーを照らし、対話への道を示してください。
- ② 主よ、私たちに、世界の人々の苦しみを自分自身の痛みとする恵みをおたえください。世界中が、テロと核戦争の恐怖におびえる中で『国連平和の日』を迎える私たちが、この日を希望への一歩とすることができますよう、照らし、導いてください。
- ③ アルツハイマー症で苦しむ人々と家族を顧みてください。私たちに、この苦しみに深く共感する恵みをお与えください。そして、この人々が、病による痛みの中にも、人としての尊厳を保ち、安心して生きられる社会作りを進めることができますように。病気の原因究明と治療方法の確立への取り組みを照らし導いてくださいますように。
- ④ 幻聴、幻覚、妄想などの症状に苦しむ精神疾患の人たちを癒してください。ふさわしい治療を受け、周囲の無理解から守られ、速やかに回復することができますように。